

平成21年度厚生労働省免疫アレルギー疾患予防・治療研究推進事業
 アレルギーシンポジウム in 東京

「お母さん悩まないで！
 知って欲しい食物アレルギーのすべて」

3月6日(土)13:00~16:30 定員400名 **入場無料**
 星陵会館ホール

地下鉄・永田町駅徒歩3分・国会議事堂前駅 or 溜池山王駅徒歩5分

■講演■

- ①「知ってほしい食物アレルギーの基礎知識」今井孝成先生
 (独立行政法人国立病院機構・相模原病院・小児科)
- ②「知ってほしいアトピー性皮膚炎と食物アレルギーの関係」
 大矢幸弘先生 (国立成育医療センター 第一専門部アレルギー
 一科 医長)
- ③「知ってほしい除去食、代替食」林 典子先生 (独立法人国
 立病院機構・相模原病院・臨床研究センター 管理栄養士)

■パネルディスカッション■コーディネーター/ 秋山一男先生
 (独立行政法人国立病院機構・相模原病院・院長・臨床研究セ
 ンター長)、パネリスト/今井孝成先生、大矢幸弘先生、林 典
 子先生、栗山真理子(NPO 法人アラジーポット・専務理事)

■申込み■ホームページ「医療と健康のシンポジウム」
<http://www.sympto.jp/申込みフォーム>、又は、ホームページ内
 FAX 申込み用紙から(財)日本予防医学協会内リウマチ・アレル
 ギーシンポジウムPart1 事務局まで。FAX03-5818-1071

セミナー情報

「子どものアレルギー講座」

2010年3月5日(金)14:00~15:30

港北福祉保健センター予防接種室
 (横浜市港北区・東急東横線「大倉山駅」東口徒歩7分)

■講師■神奈川県立こども医療センターアレルギー科・医長

高増・哲也・先生

■実演■NPO法人アレルギーを考える母の会

園部・まり子代表

■定員■30名

■申込■子ども家庭係 堀・多田まで

電話:045-540-2340fax:540-2396



21年度アトピー性皮膚炎講座

「アトピー性皮膚炎の治療とスキンケアについて」

日時:平成22年3月11日(木)10:00~12:00

会場:横浜市 旭公会堂1・2号会議室

(相鉄線鶴ヶ峰駅より徒歩5分)

定員:40人(先着)

講師:国立成育医療センター小児科診療科医長 赤澤・晃先生

申込:平成22年2月18日~直接または電話で下記へ

保育:予約制20人(先着、無料、原則2歳以上)

問合せ:こども家庭支援課子育て支援担当(区役所3階33番)



電話 (045) 954-6150

公的信頼情報を活用しよう

学校保健ポータルサイト

学校保健 <http://www.gakkohoken.jp/>



- ★「学校のアレルギー疾患に対する取組
 みQ&A」アレルギー疾患用学校生活管理指導表やエ
 ピペンの取り扱いについてなど、保護者、学校職員の安
 心をサポートする28項目が10月よりUP。
- ★学校生活管理指導表(アレルギー疾患用) ダウンロード可

環境再生保全機構の無償 new ツール

環境再生保全機構 <http://www.erca.go.jp/>
 >ぜん息などの情報館>サービス
 より取り寄せ可。

- ★「ぜん息悪化予防のための小児アトピー性皮膚炎ハンド
 ブック」A4冊子[HPにPDFあり]
- ★「ぜん息日誌」男児用(しんかんせん)/女児用(マイメ
 ロディ)/大人用
- ★保健指導用「ZensokuABC~クリアーホルダー」①小
 児ぜん息の病態・治療②ぜん息日誌:アレルギーの除去
 対策を③小児に用いられる主なぜん息の薬

赤澤晃先生(日本アレルギー学会指導医)お奨め

花粉症の治療【鼻洗い(鼻うがい)】

外から帰って手を洗ってうがいをしたら、鼻も洗いましょ
 う。私たちは、呼吸をするとき、口で空気を吸うのではなく、
 本来は鼻で吸うのが自然です。鼻は空気中の汚れ、ホコリ、
 花粉、ばい菌のフィルターや、加湿器の役割を果たしていま
 す。この時期外出すれば、鼻の中には花粉やばい菌、ホコリ
 がたくさん付いて、何らかのアレルギー症状が出てもおかし
 くありません。

そこで鼻洗いがおすすです。点鼻薬の空き容器や霧吹き
 でかまいません。塩素の少ない水(浄水器でもok)、生理刺
 激が少ない食塩水は、500mlのペットボトル容器に食塩
 を小さじ半分入れて作れます。子どもの場合は、霧吹きや、
 点鼻薬の容器で水をたっぷり噴霧して鼻をかむことでうま
 くいくでしょう。一番安価な、予防、治療です。

食物アレルギー研究会

食物アレルギー研究会
 食物負荷試験実施施設一覧(外来・入院)が閲覧可。
 「食物アレルギーの診療の手引き2008」、「食物ア
 レルギーの栄養指導の手引き2008」ダウンロード
<http://foodallergy.jp/epipen.jp> ▼エピペンの
 の打ち方を動画で。(マイラン製薬(株)運営サイト)

アレルギー相談室のご案内

かながわ県民センター15F相談室①

(横浜駅西口徒歩5分)

■来所相談■毎月第4火曜日 10:00~12:00

■TEL相談■045-312-1121(相談室)

■FAX相談■045-312-6307(相談室)

来所・電話・FAX どちらでもお気軽に(相談無料)